

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第2区分
【発行日】令和1年7月11日(2019.7.11)

【公開番号】特開2018-29724(P2018-29724A)
【公開日】平成30年3月1日(2018.3.1)
【年通号数】公開・登録公報2018-008
【出願番号】特願2016-163025(P2016-163025)
【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】令和1年6月7日(2019.6.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

スタートスイッチの操作に基づき、複数種類の当選役の当否を当選種別抽選により決定する当選種別抽選手段と、

前記スタートスイッチの操作に応じて、複数種類の図柄がそれぞれ配列された複数の回転リールを回転制御し、回転している回転リールに対応するストップスイッチの操作に応じ、前記当選種別抽選手段の抽選結果に基づいて、操作された前記ストップスイッチに対応する回転リールをそれぞれ停止制御するリール制御手段と、

遊技の進行に応じて画像表示部に画像を表示する演出制御手段と、
を備え、

前記当選種別抽選では、複数の当選役が重複して決定される場合があり、

前記演出制御手段は、

遊技の進行に応じて任意の前記ストップスイッチの操作態様を報知する補助演出を行い

、
前記補助演出を行う際に、当選役の入賞判定に用いられる有効ライン上に特定の図柄が表示される当選役を入賞させるための操作態様を報知する場合であっても、前記回転リールに配列された前記特定の図柄を含む複数種類の図柄のいずれにも対応しない色彩で前記補助演出を行うことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

スタートスイッチの操作に基づき、複数種類の当選役の当否を当選種別抽選により決定する当選種別抽選手段と、

前記スタートスイッチの操作に応じて、複数種類の図柄がそれぞれ配列された複数の回転リールを回転制御し、回転している回転リールに対応するストップスイッチの操作に応じ、前記当選種別抽選手段の抽選結果に基づいて、操作された前記ストップスイッチに対応する回転リールをそれぞれ停止制御するリール制御手段と、

遊技の進行に応じて画像表示部に画像を表示する演出制御手段と、
を備え、

前記当選種別抽選では、複数の当選役が重複して決定される場合があり、

前記演出制御手段は、

遊技の進行に応じて任意の前記ストップスイッチの操作態様を報知する補助演出を行い

、

前記補助演出を行う際に、当選役の入賞判定に用いられる有効ライン上に特定の図柄が表示される当選役を入賞させるための操作態様を報知する場合、前記当選役に対応する色彩で前記補助演出を行い、前記補助演出に従わない操作態様で前記ストップスイッチが操作された場合、少なくとも前記回転リールの全てが停止表示されるまでに、前記回転リールに配列された前記特定の図柄を含む複数種類の図柄のいずれにも対応しない色彩の前記補助演出に変更することを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

前記演出制御手段は、

前記補助演出に従わない操作態様で前記ストップスイッチが操作された場合、前記補助演出に従わない操作態様で前記ストップスイッチが操作された時点で前記画像表示部に表示されていた前記補助演出の画像を継続して表示することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

スタートスイッチの操作に基づき、複数種類の当選役の当否を当選種別抽選により決定する当選種別抽選手段と、

前記スタートスイッチの操作に応じて、複数種類の図柄がそれぞれ配列された複数の回転リールを回転制御し、回転している回転リールに対応するストップスイッチの操作に応じ、前記当選種別抽選手段の抽選結果に基づいて、操作された前記ストップスイッチに対応する回転リールをそれぞれ停止制御するリール制御手段と、

遊技の進行に応じて画像表示部に画像を表示する演出制御手段と、
を備え、

前記当選種別抽選では、複数の当選役が重複して決定される場合があり、

前記演出制御手段は、

遊技の進行に応じて任意の前記ストップスイッチの操作態様を報知する補助演出を行い

、

前記補助演出に従わない操作態様で前記ストップスイッチが操作された場合、前記補助演出に従わない操作態様で前記ストップスイッチが操作された時点で前記画像表示部に表示されていた前記補助演出の画像を継続して表示することを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また、本発明の遊技機は、スタートスイッチの操作に基づき、複数種類の当選役の当否を当選種別抽選により決定する当選種別抽選手段と、前記スタートスイッチの操作に応じて、複数種類の図柄がそれぞれ配列された複数の回転リールを回転制御し、回転している回転リールに対応するストップスイッチの操作に応じ、前記当選種別抽選手段の抽選結果に基づいて、操作された前記ストップスイッチに対応する回転リールをそれぞれ停止制御するリール制御手段と、遊技の進行に応じて画像表示部に画像を表示する演出制御手段と、を備え、前記当選種別抽選では、複数の当選役が重複して決定される場合があり、前記演出制御手段は、遊技の進行に応じて任意の前記ストップスイッチの操作態様を報知する補助演出を行い、前記補助演出を行う際に、当選役の入賞判定に用いられる有効ライン上に特定の図柄が表示される当選役を入賞させるための操作態様を報知する場合、前記当選役に対応する色彩で前記補助演出を行い、前記補助演出に従わない操作態様で前記ストップスイッチが操作された場合、少なくとも前記回転リールの全てが停止表示されるまでに、前記回転リールに配列された前記特定の図柄を含む複数種類の図柄のいずれにも対応しない色彩の前記補助演出に変更する。

また、前記演出制御手段は、前記補助演出に従わない操作態様で前記ストップスイッチ

が操作された場合、前記補助演出に従わない操作態様で前記ストップスイッチが操作された時点で前記画像表示部に表示されていた前記補助演出の画像を継続して表示するとよい。

また、本発明の遊技機は、スタートスイッチの操作に基づき、複数種類の当選役の当否を当選種別抽選により決定する当選種別抽選手段と、前記スタートスイッチの操作に応じて、複数種類の図柄がそれぞれ配列された複数の回転リールを回転制御し、回転している回転リールに対応するストップスイッチの操作に応じ、前記当選種別抽選手段の抽選結果に基づいて、操作された前記ストップスイッチに対応する回転リールをそれぞれ停止制御するリール制御手段と、遊技の進行に応じて画像表示部に画像を表示する演出制御手段と、を備え、前記当選種別抽選では、複数の当選役が重複して決定される場合があり、前記演出制御手段は、遊技の進行に応じて任意の前記ストップスイッチの操作態様を報知する補助演出を行い、前記補助演出に従わない操作態様で前記ストップスイッチが操作された場合、前記補助演出に従わない操作態様で前記ストップスイッチが操作された時点で前記画像表示部に表示されていた前記補助演出の画像を継続して表示する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0085

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0085】

一方、当選種別抽選により例えば当選種別「移行リプレイ3」が決定され、演出制御手段334により、図12(a)に示すように、打順1を報知する補助演出が実行された場合に、遊技者が操作を誤って回転リール134bが第1停止するようにストップスイッチ130aを操作すると、演出制御手段334は、図12(b)に示すように、「1」と記された補助演出画像を非表示にせずそのまま継続して表示する。その後、回転リール134a、134cが第2停止、第3停止するようにストップスイッチ130a、130cを順に操作すると、演出制御手段334は、図12(c)および図12(d)に示すように、「2」と記された補助演出画像および「3」と記された補助演出画像を非表示にせずそのまま継続して表示する。このように、補助演出が実行された際に、補助演出に従わずにストップスイッチ130a、130b、130cが操作されると、演出制御手段334は、補助演出として表示していた補助演出画像を非表示にせずそのまま継続して表示し続けることで、誤った打順で操作したことを遊技者に認識させることができるようにしている。